



年 組 名前

道新でワークシート

住みたくなる「中標津モデル」

中心部近くに

①

②

施設集積 ■ 拠点

③

も

【中標津】根室管内中標津町が昨年11月に根室市の人口を上回り、今後とも管内では最多の人口を維持する見通しとなっている。中心部と空港の近さや商業施設の相次ぐ出店などを背景に、周辺自治体からの人口流入の受け皿となっていることから「中標津モデル」とも呼ばれる。ただ、人口減少の波にはあらがえず、町は将来を見据えた対策に本腰を入れる考えだ。



昨年11月末、国道27号沿いにハンバーグレ스토랑「びつくりドンキー中標津店」が開店した。道内市町村で市以外への出店は初めてで、根室管内では初の店舗。午前10時の開店前から約50人が列を作った。

根室市から家族4人で訪れた公務員、Aさん(41)は「毎週末、家族で中標津に来ている。

買い物や飲食で中標津には家族で楽しめる店が多く、根室より便利」と話した。国道沿いには全国大手チェーンの商業施設が並び、今年だけでも5店が出店し、うち4店は管内唯一の店舗だ。

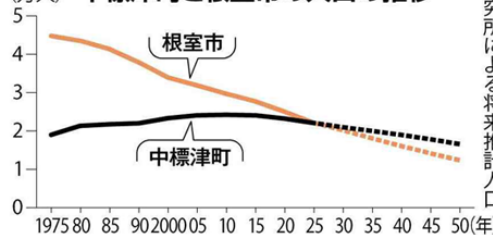
5月末時点の住民基本台帳人口で、中標津町は根室市を4人上回り、管内で初めて最多に。7月末に水産業への外国人労働者の転入増加などで根室市が再逆転したが、11月末に中標津町が21人差で再び最多となり、12月末でさらに差が開いて1

人口 根室市上回り管内トップに 減少は続く 町が対策へ

04人差の2万2022人となった。

中標津町は2012年12月末の2万4361人をピークに減少に転じた。比較できる1月1日時点の住民基本台帳人口では、25年までの10年間の減少率は8・1%。道内では人口が増えた9市町村を除くと、減少率は

中標津町と根室市の人口の推移



※各年、住民基本台帳の9月末時点。2030年以降は国立社会保障・人口問題研究所による将来推計人口。

16番目、釧路、根室管内では釧路管内鶴居村に次いで低い。

根室管内の1市3町から中標津町への流入も少なくなく、町の22・24年の調査では同管内からの転入者は612人で転入者全体の2割に達し、男女とも転入超過に。20・30代が298人で全体の5割弱に上る。

国士館大学の加藤幸治教授(経済地理学)は、町中心部から車で5分ほどの中標津空港を含め交通の要衝で根室管内各地から人が集まり、商業施設も集積して中心地の役割を果たす特性を「中標津モデル」と名付けた。

町立中標津病院が地域医療の拠点にもなっており、「道内の中核市と役割がそこまで変わらないため人口減少が緩やか」と分析する。

2026年1月11日(日) 朝刊 全道版 2ページ (記事は再編集しています)

(1) ①、②、③に入る言葉を記事の中から探して書きなさい。

(2) グラフの読み取りとして正しいものを一つ選びなさい。

- ア 根室市の人口減少は、中標津町と比較すると緩やかである。
- イ 1975年には、根室市の人口は中標津町の5倍であった。
- ウ 今後は、根室市の人口は減少するが、中標津町は増加すると予想されている。
- エ 今後は、根室市も中標津町も共に人口が減少すると予想されている。

(3) あなたの住んでいる市町村の人口の推移を調べてみよう。